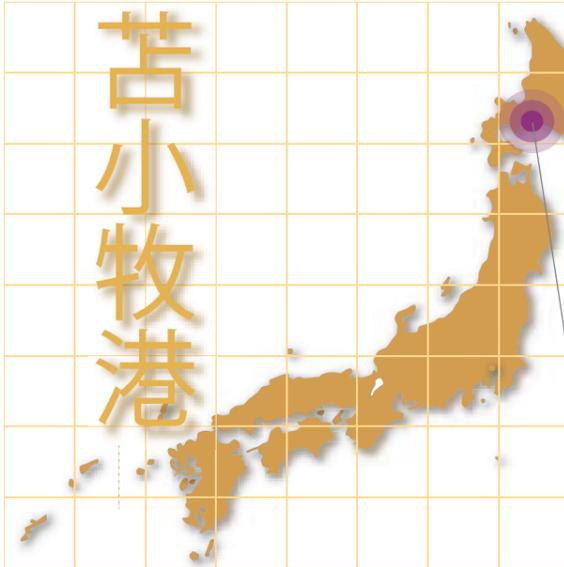


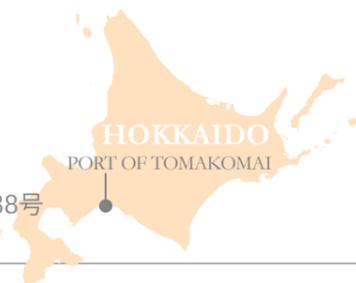
苫小牧港

PORT OF TOMAKOMAI



港湾管理者
担当部署
連絡先

苫小牧港管理組合
施設部計画課
苫小牧市港町1丁目6番38号
TEL. 0144-34-6684



港湾施設の特徴	静脈物流の現状 公共埠頭(39バース) 主に西ふ頭、中央南ふ頭、東港区中央ふ頭等 専用埠頭(45バース) 主に開発フェリー埠頭、北電バース等
セールスポイント	苫小牧港には多くの内外定期航路が就航し、北海道の港湾貨物の約半分を取扱う北日本を代表する港湾です。また60km圏内の札幌市をはじめ道内主要都市との陸上交通網も整備されており、さらに新千歳空港にも隣接していることから、陸海空交通の要衝となっています。 苫小牧港周辺には多くのリサイクル産業が進出しており、特に東港区周辺は広大な用地の確保が可能なることから、周辺地域と連携し、環境リサイクル産業の拠点として発展させることを目指します。(企業立地促進法に基づく環境リサイクル産業等の集積地域に位置づけられています。)



リサイクルポートの取組み

- 2003年1月 室蘭港、苫小牧港リサイクルポート推進連絡会議の設立
- 2003年10月 苫小牧港リサイクルポート推進懇話会の設立
- 「エコランド北海道21プラン」に掲げる家電リサイクル(エコタウン事業)の他、古紙やプラスチック等多数のリサイクル施設が展開している
- 室蘭港と連携し、高度なりサイクル拠点形成を図る

主要な海上輸送

- フェリー、RORO、コンテナ等の内航定期及び外航定期航路が就航しており、多様な海上輸送に対応可能(フェリー7航路、内航定期航路16航路、外航定期航路7航路等)



リサイクル事業の概要

※ 原料 受入、処理している循環資源、廃棄物
製品 処理後の再利用、再資源化製品

現在立地するリサイクル事業と輸送されている循環資源

プラスチック発電	原料	プラスチック	製品	電力
古紙リサイクル	原料	古紙	製品	新聞用紙
家電リサイクル	原料	廃家電	製品	鉄、非鉄、プラスチック、ガラスのカレット等
金属くずリサイクル	原料	金属くず	製品	鉄筋用棒鋼、金属スクラップ等
タイヤリサイクル	原料	廃タイヤ	製品	タイヤチップ(サーマル)
自動車リサイクル	原料	使用済み自動車	製品	鉄、非鉄、プラスチック、ガラスのカレット等

港湾整備の方向性

- 臨海部の広大な用地を活用した保管拠点、リサイクル拠点の整備
- 自動車、石油、飼料、電力等の施設が立地
- 物流機能と大規模な開発空間がある

